

# 短歌 | 練習問題

○以下の有名な短歌において、それぞれ句切れがどこにあるか、どの表現技法が使われているのか答えましょう。

(※区切れ・表現技法がそれぞれない場合も考えられます。)

① ふるさとのなまりなつかし停車場ていしやばの  
人ごみの中にそれを聴きにゆく

石川啄木  
いしかわたくぼく

② 木に花咲さき君わが妻とならむ日の  
四月なかなか遠くもあるかな

前田夕暮  
まえだゆうぐれ

③ 金色こんじきのちひさき鳥のかたちして  
銀杏いちよう散るなり夕日の岡に

与謝野晶子  
よさのあきこ

# 俳句・練習問題

○以下の有名な俳句について、季語に下線を引き、どの季節の俳句か答えましょう。また、切れ字はどれか、使われている表現技法は何かも答えましょう。

(※切れ字や表現技法が使われていない場合も考えられます。)

① 古池やかはず飛び込む水の音

まつおぼしやう  
松尾芭蕉

② 雪解けて村いっばいの子どもかな

こばやし いっさ  
小林一茶

③ 柿食へば鐘が鳴るなり法隆寺

まさおかしき  
正岡子規

④ 青蛙おのれもペンキぬりたてか

あくたがわりゆうのすけ  
芥川龍之介